

Utility Design Laid-Open No.H1-149757

Claims

1. A suction apparatus for an electric vacuum cleaner comprising
a suction main body having a front suction port, a rear suction port
and a suction pipe inserting port in communication with the two ports
thereon,
a suction pipe to be inserted to the suction pipe inserting port,
brushes disposed around the suction ports,
a movable member provided under the suction main body being
able to move longitudinally for keeping both of the suction ports open
when the suction body is moved forwards and leaving only the front
suction port open by clogging the rear suction port,
an opening section provided at a front wall of the suction main body
for protruding out the movable member, and
a biasing member provided between the movable member and the
suction main body for biasing the movable member forwardly,
characterized in that
when a front end portion of the movable member is pushed, the
movable member retracts against a biasing force of the biasing
member.

⑫ 公開実用新案公報 (U) 平1-149757

⑬ Int. Cl. 4
A 47 L 9/02識別記号 庁内整理番号
A-7618-3B

⑭ 公開 平成1年(1989)10月17日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

⑮ 考案の名称 電気掃除機の吸込具

⑯ 実 願 昭63-45633

⑰ 出 願 昭63(1988)4月4日

⑮ 考案者 馬場 正博 埼玉県大里郡花園町大字小前田1728番地1 三菱電機ホーム機器株式会社内

⑮ 考案者 蓬 浩二 埼玉県大里郡花園町大字小前田1728番地1 三菱電機ホーム機器株式会社内

⑯ 出願人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

⑯ 出願人 三菱電機ホーム機器株式会社 埼玉県大里郡花園町大字小前田1728番地1

⑮ 代理人 弁理士 大岩 増雄 外2名

⑯ 実用新案登録請求の範囲

下面に前部吸込口と後部吸込口を有し、これら両吸込口に連通する吸込管挿入口を設けた吸込具本体、前記吸込管挿入口に挿入される吸込管、前記吸込口周辺に設けられたブラシ、前記吸込具本体の下面に前後方向に移動可能に設けられ、前方へ移動したとき前記両吸込口をいずれも開放するとともに、後方へ移動したとき前記前部吸込口のみ開放し前記後部吸込口を閉塞する可動部材、前記吸込具本体の前壁に設けられ、前記可動部材の前端部を貫通突出させる開口部、及び前記可動部材と前記吸込口本体との間に設けられ、前記可動部材を常時前方向に付勢する付勢部材を備え、前記可動部材は前端部が押圧されたとき、前記付勢部材の付勢力に抗して後退することを特徴とする電気掃除機の吸込具。

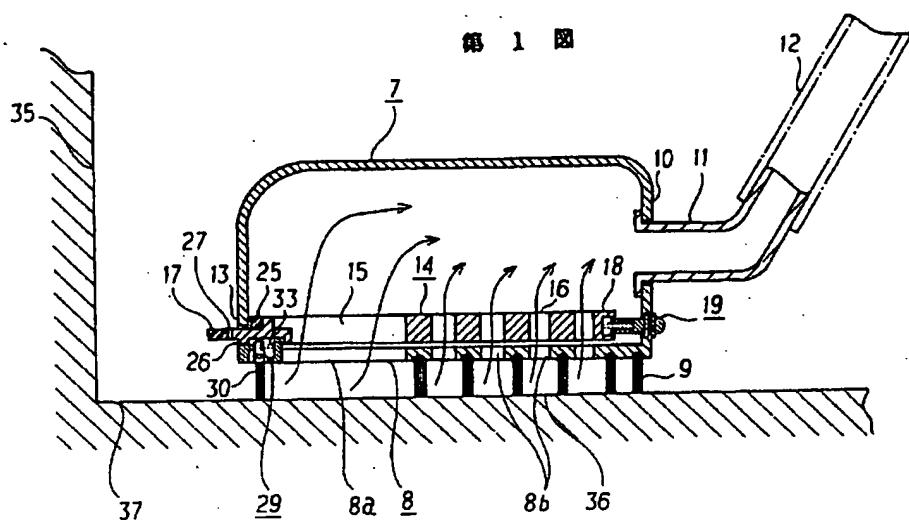
図面の簡単な説明

第1図～第9図はこの考案の電気掃除機の吸込

具の一実施例を示し、第1図は床面清掃時の断面図、第2図は床面隅部清掃時の断面図、第3図は可動ブラシの床面隅部当接時の詳細断面図、第4図は可動ブラシの床面隅部離脱時の詳細断面図、第5図は全開ロック時の切換えつまみ部分の詳細断面図、第6図は半開ロック時の切換えつまみ部分の詳細断面図、第7図は第6図のVII-VII断面図、第8図はロック解除時における第7図に相当する断面図、第9図は底面図、第10図はこの考案の他の実施例を示す床面清掃時の断面図、第11図はその床面隅部清掃時の断面図、第12図は従来の電気掃除機の吸込具の斜視図である。

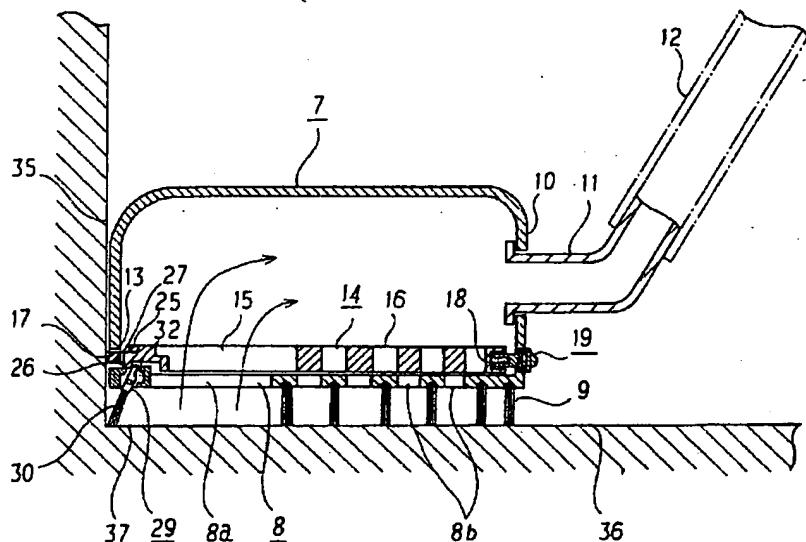
図において、7は吸込具本体、8aは前部吸込口、8bは後部吸込口、9はブラシ、10は吸込管挿入口、11は吸込管、13は開口部、14は可動部材、20は付勢部材である。なお、各図中同一符号は同一又は相当部分を示す。

第1図

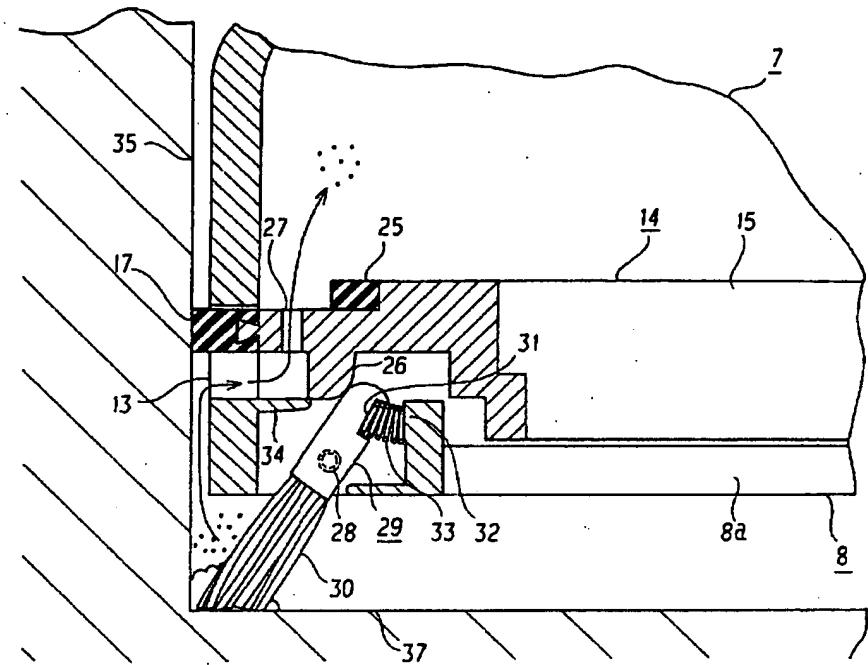


- 7: 吸込具本体
- 8a: 前部吸込口
- 8b: 後部吸込口
- 9: ブラシ
- 10: 吸込管挿入口
- 11: 吸込管
- 13: 開口部
- 14: 可動部材
- 20: 付勢部材

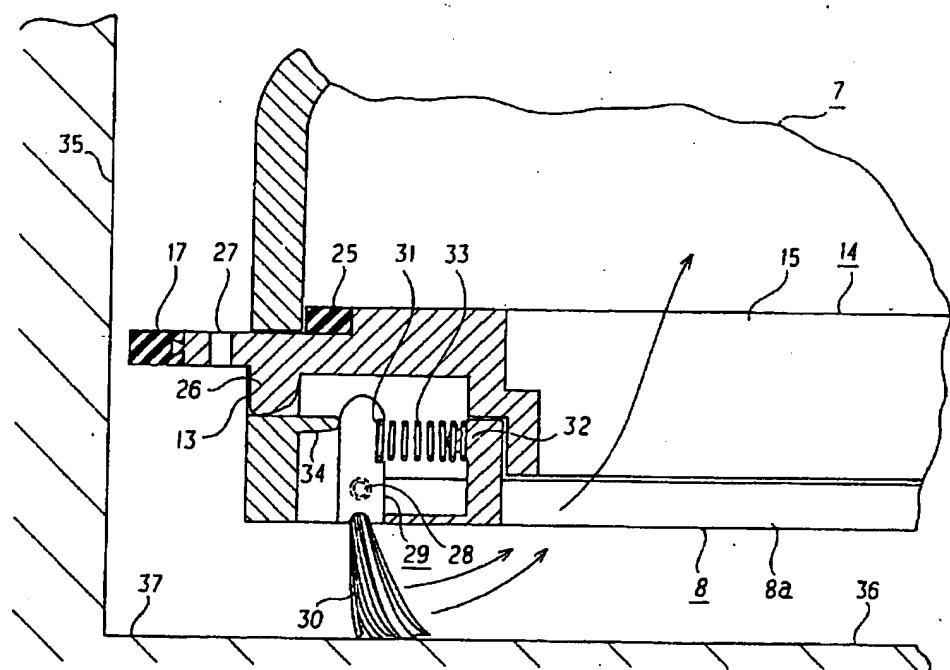
第2図



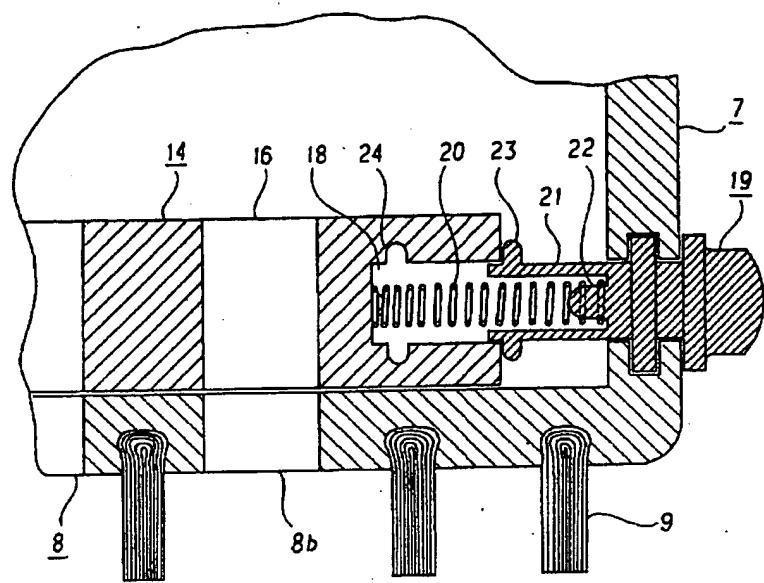
第 3 図



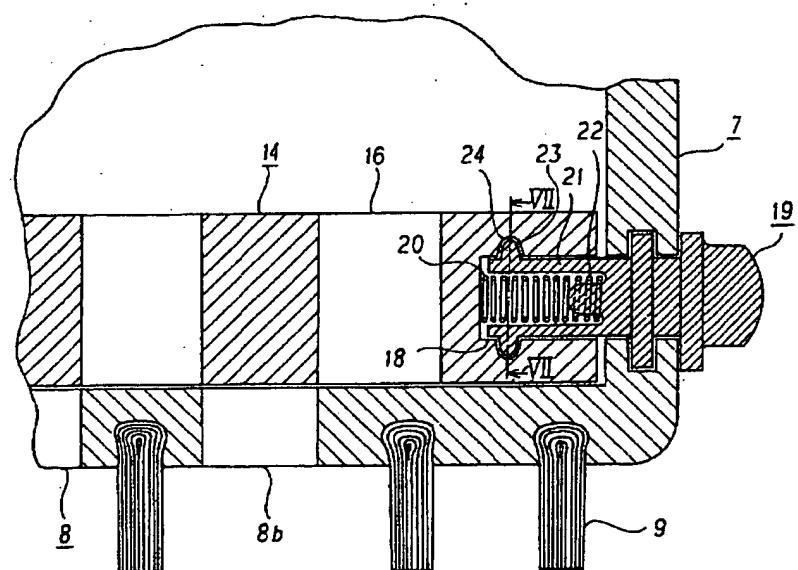
第 4 図



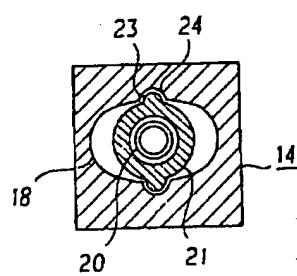
第5図



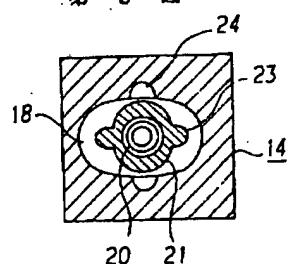
第6図



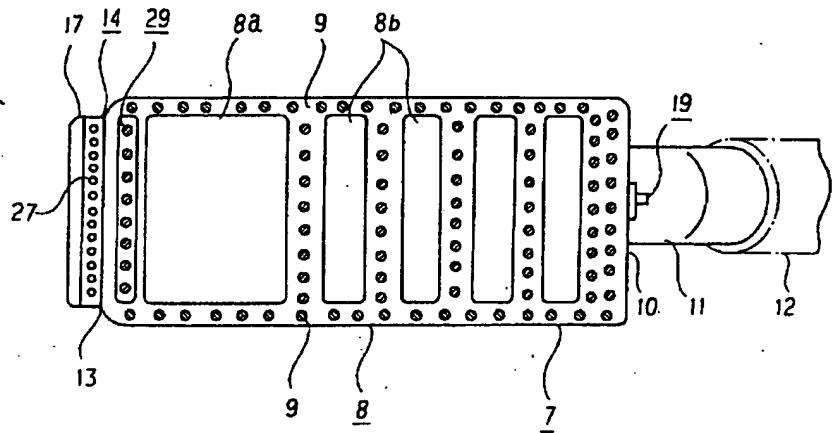
第7図



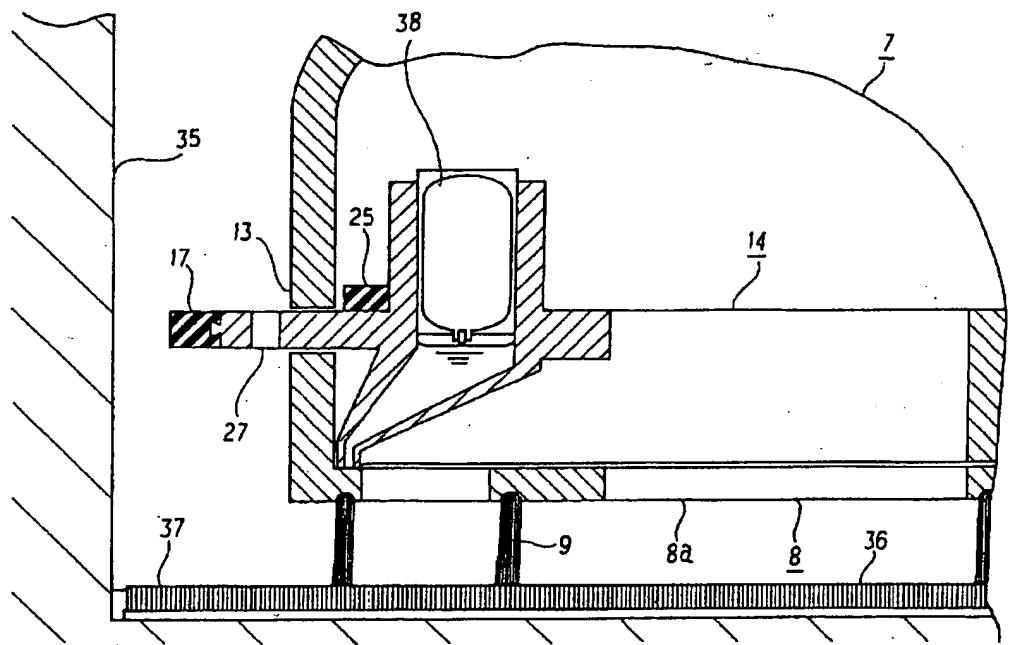
第8図



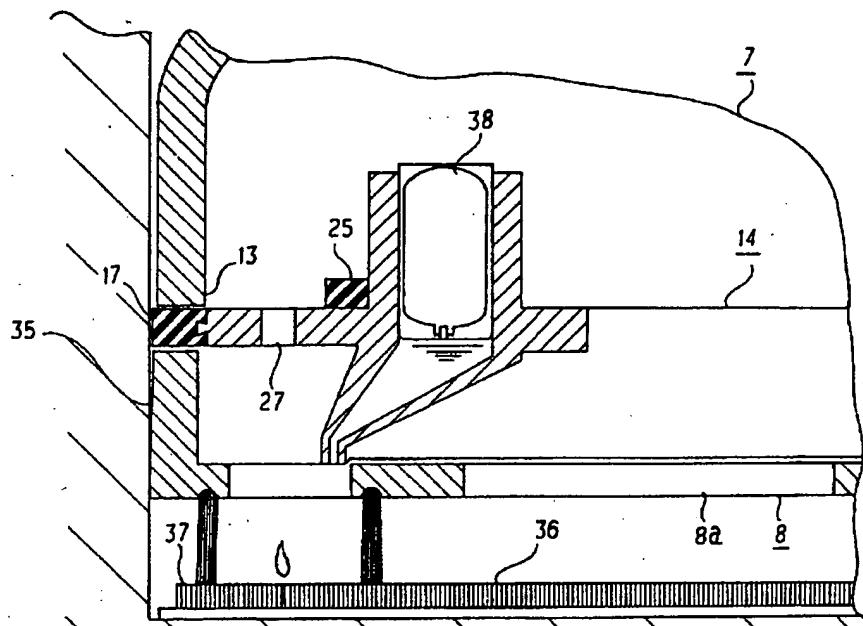
第 9 図



第 10 図



第 11 図



第 12 図

